

環境メッセンジャーへの道①—えっ、こんな環境問題があったの？

## “おどろ木” を育てよう！

日中韓の環境に関する驚きの情報が集まりました。あなたが「驚いた」分、スタンプを押して「おどろ木」を、カラフルな木にしてください。

日中韓の環境に関する「へー」「あ！」と思う情報を、国別のパネルで紹介しました。そして、幹と枝だけ描かれた布に、来場者が驚いた気持ちをスタンプを押すことで表現してもらい、みんなで「おどろ木」を育てました。完成した「おどろ木」は、私たちのパビリオンを彩りました。

### 【企画の詳細】

#### ■日本では…

1) 平均すると、わりばしを〇日に1回使っています。

⇒平均すると、わりばしを2日に1回使っています。

1年で245億膳のわりばしが使われています。平均すると日本に住む人は2日に1回、1年で200膳のわりばしを使っています。このわりばしの多くには、外国で切られた木が使われています。

2) 世界でも有名な公害のひとつ、〇〇病で、今も苦しむ人がいます。

⇒世界でも有名な公害のひとつ、水俣病で、今も苦しむ人がいます。

正式に水俣病が確認されてから48年経ちました。でも、今も2万人以上の人が苦しんでいます。世界でも有名な日本の公害は、過去の話ではありません。

3) リサイクルはすすんだけど、〇〇は減っていません。

⇒リサイクルはすすんだけど、ごみは減っていません。

90年代にリサイクルはさかんになりましたが、家庭からは、1年で約5000万トンものごみがでています。（ジャンボジェット6万機分！）リサイクル（再生利用）よりも、リデュース（削減）、リユース（再使用）を進めなければ、ごみは減らせません。

#### ■中国では…

1) うんちで〇〇〇〇〇をつくって生活をしている村があります。

⇒うんちでエネルギーをつくって生活をしている村があります。

中国南西部の雲南省玉溪市澄江県。人、ブタやウシのうんちを発酵させて、エネルギーを取り出すことができます。こうした生き物が生み出すエネルギーを「バイオマス」といいます。

2) 毎年、静岡県と山梨県をあわせた広さが〇〇化しています。

⇒毎年、静岡県と山梨県をあわせた広さが



カレンダーのようにめくっていただきました

荒漠化しています。

土地がやせて、木や草が育たなくなること荒漠化といいます。すでに中国国土の3分の1から緑が消えてしまいました。

3) 北京の1年間のごみを並べると、愛知から〇〇までの道ができる。

⇒北京の1年間のごみを並べると、愛知から平壤までの道ができる。

北京市で1年間に出るごみは、547億5000万トン。幅5mの道路に高さ1mに敷きつめると、ここから約1060km離れた北朝鮮の平壤にまでたどりつきます。

#### ■韓国では…

1) 中国から吹く〇〇のために学校が休みになることがあります。

⇒中国から吹く黄砂のために学校が休みになることがあります。

中国大陸での土地の開発や、水の使いすぎで砂漠化が進んでいます。この砂が、空をとり、海をこえて、日本や韓国にもやってきます。となりの国の問題も、私たちとつながっているのです。

2) 北朝鮮の人が食べる主食の量よりたくさんの〇〇〇が出ます。

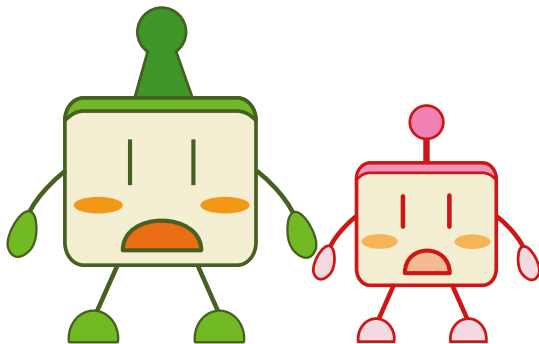
⇒北朝鮮の人が食べる主食の量よりたくさんの生ごみが出ます。

韓国の生ごみ約405万トン。北朝鮮の人たちが食べた米、麦、いも（主食）の合計は約395万トン。（2001年データ）でも、韓国では、穀物の70%が外国から輸入されています。

3) アメリカ軍の爆撃訓練で〇が消えてしまいました。

⇒アメリカ軍の爆撃訓練で島が消えてしまいました。

韓国の亀島は、アメリカ軍の戦闘機によるミサイル発射訓練の的となって、なくなってしまいました。生活をしている村があります。



毎日、何本もの「おどろ木」が、パビリオンを彩りました。

